



例年夏休みに高校生が小学生にいろいろな体験を教える「たんば子ども塾」を開催しています。今年度は新型コロナウイルスの感染拡大の影響で篠山東雲高校のみで行い20人の児童がピオトープで観察を行いました。

小学生の意見

・どろどろになれて楽しかった ・田んぼに色々な生き物がいてすごいと思った ・アカハライモリのオスとメスの見分け方を知れた ・大きなガムシがとれてビックリした ・シマドジョウをつかまえてよかった



ご挨拶

大木 康次 本部長

丹波地域の6高等学校の高校生が同地域で活動を行う協力大学と連携しながら1年を通じて地域課題解決のため研究活動を行う「丹波の森若者塾」の成果発表が県立丹波の森公苑ホールにて行われました。毎年その内容、成果は注目されています。

発表内容を紹介すると篠山鳳鳴高校は、今はいない生物への好奇心や大古の世界を想像する事の出来る一種のロマンでもある化石について研究し、今後の目標には移動博物館の開催を掲げています。篠山東雲高校は丹波篠山にある酒造会社と連携し「酒米プロジェクト」に取り組み、土作りから生産、販売を体験し100%東雲米のお酒を、篠山産業高校は特産物の黒豆を使った「黒豆バスボム作り」を何度も材料の量を調整し試行錯誤しながら満足いくものをそれぞれ完成させました。柏原高校は、防災、観光促進、車いすマップ調査、国際交流を行い、行動することの大切さや、人と触れ合うことで温かい気持ちを得ることができましたし、氷上西高校は、まちづくりについて考え行動し、年間50回以上の活動を自分達で考え地域の人と協力し実際に形にしました。氷上高校は、「地域と関わりながら地域活性化に貢献する」をテーマに活動をし、丹波市の魅力を発見する為の話し合いや地域清掃活動を行いました。

丹波地区内すべての高校から貴重な研究発表を聞く事ができ感動をさせられました。丹波市の魅力、地域貢献、積極的な行動、具体的な施策、計画から実行までの経過等、発表内容に私達は何からの対応、対策をすべきではないだろうかと大いに示唆、指摘されたところでもあります。丹波の森若者塾合同フォーラムに参加された皆さん、素晴らしい発表をありがとうございました。



丹波の森若者塾

丹波地域の6高等学校の高校生が、丹波地域で活動を行う協力大学と連携しながら、1年を通じて地域課題解決のための研究活動を行う事業です。

篠山鳳鳴高校

化石は篠山を変える！！ ～移動博物館で化石の魅力を伝える～

協力：神戸大学

丹波篠山にはギネスに認定された化石、人類の歴史を解明するうえで重要な最古の哺乳類の化石など、たくさんの化石が眠っています。その化石を丹波篠山の観光のひとつとして全国に発信し、観光客を生み出したいと考えました。今後アンケートを実施し、移動博物館の実施が化石の魅力を伝えるのに有効ではないかを検証します。まずは誰もが気兼ねなく行ける場所で実施し、紙芝居、出張化石発掘体験、化石発掘風の宝探しなどに分けて、化石についての熟知度で内容を変えたイベントを実施したいと考えています。



篠山東雲高校

篠山東雲日本酒プロジェクト

協力：神戸大学

東雲高校は自然と歴史に恵まれた場所にあります。兵庫県は日本三大杜氏にひとつである丹波杜氏発祥の地であり、酒米作りと酒造りが盛んであることから、平成29年から地元の鳳鳴酒造(株)様の協力で篠山東雲酒米プロジェクトに取り組みできました。プロジェクトが発足して以来の念願である100%の東雲米のお酒を作る事を目標にし、多くの方から製造、流通、販売の話を受けました。酒造りに必要である東雲米の収量もクリアし、100%東雲米の酒造りが完成。このお酒の一滴にはお米を作る私達、日本酒を造り販売をする鳳鳴酒造様、また協力、支援をいただいた方の想いが凝縮されています。



篠山産業高校

丹波篠山特産物を使った商品開発

協力：神戸大学

神戸大学の先生と、丹波篠山の特産物を使用し、コロナ禍の状況で出来る事、ターゲット層、価格帯・販売場所などの商品企画について検討し、黒豆を使用した黒豆バスボム作りをすることに決めました。まずは、小田垣商店様に見学に行き、黒豆について学びバスボム作りを進めていきました。材料の量で匂いやテクスチャーが変わるので試行錯誤を繰り返しながら完成しました。多くの時間と努力が必要となりましたが、満足いくものを作成することができ、この経験は私達の知恵や経験に繋がりました。



柏原高校

丹波地域在住外国人の交流・ 防災支援・柏原町のユニバーサル ツーリズム促進

協力：関西学院大学

防災教育の一環の熊本水害募金のボランティア活動、車いすマップの作成の調査、国際交流を行いました。また、国際交流では例年、韓国の高中生と相互訪問を行っていましたが、コロナ禍の影響で訪問することが叶わず、オンラインで交流しました。内容は日韓文化比較です。韓国での日本料理、日本での韓国料理。韓国高校生による日本のお菓子ランキング。J-POP、K-POP比較等です。日本語、英語、ジェスチャー交えて話をしました。国も文化も異なりますが、同じ音楽を聴いたり、勉強、進路の悩みが一緒だったりして親近感もちました。



氷上西高校

関西大学佐治スタジオと連携 して地域活性化に取り組む

協力：関西大学佐治スタジオ

私達の高校のスローガンは「輝く地域の星となれ」です。丹波地域の課題を自分達で考え、自分達がやりたいことを計画して、地域の方々と協力し実際に形にしていけます。高校生や地域の方々の居場所をつくるため放課後カフェを実施し、morino terraceと連携して出張カフェなど行いました。また要望の多かったベンチをバス停に作成したり、小学生と鬼ごっこ、ワークショップ、古民家リノベ、FM805に出演などを行いました。また、水族館やおばけやしきなどは計画中です。今後、丹波栗のモンブランでギネス、廃校の有効活用にも挑戦したいと考えています。



氷上高校

地域行事への参加を通じ、地域 活性化に貢献する活動に ついて学ぶ

協力：福知山公立大学

本年度は3つの活動を予定していましたがコロナ禍の影響で思うように活動が出来ませんでした。実施できたのは、通学路の清掃活動でした。普段歩いていると気づきませんが立ち止まってよく見てみるとゴミに気づきます。また普段、通らない道も清掃しましたが、あまりゴミはなく黒井の街は綺麗だと思いました。

来年度もコロナ禍で活動が制限されることも想定し、新たな交流方法の検討を行いリモート会議システム、人数制限を設けた交流活動、生徒だけでもできる地域貢献活動などを実施したいと考えています。



丹波の森若者塾合同フォーラム

今年度の各高校での取り組みの成果発表と参加者による意見交換を行う令和2年度「丹波の森若者塾」合同フォーラムを、2月6日(土)、県立丹波の森公苑ホールで開催しました。

当日は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で2校は映像での発表となりましたが、4校がパワーポイントで作成した資料を中心に発表し、指導を受けてきた大学教員、大学生から講評を受けました。

また、今年度は、ソーシャルディスタンスを意識し、大きなホールでの発表となりましたが、ホールの大きな舞台での発表も良い経験になったことと思います。



▲ 篠山東雲高校の発表



▲ 柏原高校の発表



▲ 大学生からの講評

青少年サポートセミナー

第16期ころ豊かな人づくり
500人委員育成事業

令和2年9月21日 県立こどもの館の視察及び囲碁ボール体験会の運営補助
自然と人と文化のふれあいの中で、豊かな感性と創造力を育む施設の視察と囲碁ボール体験会の運営の補助を行い囲碁ボールの推進活動を行った

令和2年12月10日 県立神出学園の視察

心に悩みを抱えながらも自分の生き方や進路等を見つけたいという意欲をもっている青少年への支援を行っている施設の視察

令和2年12月12日 丹波の森大学の聴講

講師：兵庫県立大学院緑環境景観マネジメント研究科准教授 嶽山 洋志 氏

テーマ：「森で育つ子どもたち」



ひょうご子ども・若者応援団

「ひょうご子ども・若者応援団」では企業や団体から提供される多様な資源を、青少年育成活動に取り組む団体に橋渡しをしています。

お問い合わせ

公益財団法人兵庫県青少年本部
「ひょうご子ども・若者応援団」担当
〒650-0011 神戸市中央区下山手通4-16-3 兵庫県民会館8階
TEL 078-891-7410 FAX 078-891-7418
ホームページ <https://seishonen.or.jp/>
※登録書類はホームページからダウンロードできます。



令和2年度マッチング例

お菓子、ジュース、
虫よけスプレー、蚊取り線香、
クラフト材料、お絵かきセット

丹波青少年本部長賞

丹波青少年本部では、令和3年3月20日(土)県立丹波の森公苑多目的ルームにおいて、丹波地域で日常優れた青少年育成活動に貢献されている個人及び団体のみなさまに対し、標記の賞をお贈りしました。本年度の受賞者は、次の方々です。

語り部サークルこんぺいとう 様
丹波地区更生保護女性会氷上支部 西校区班 様
丹波地区更生保護女性会山南支部 久下校区班 様
中川 重行 様
岩澤 良夫 様
小玉 道子 様



出会い♡GO HYOGO!

しあわせな出会いを見つけよう！ お相手さがしを兵庫県がサポートします

ひょうご出会いサポートセンターでは結婚を希望する独身男女に1対1のお見合いの機会を提供します。

「はばタン会員」は、スマートフォンを使った「スマホ婚活」で、プロフィール閲覧やお見合い申込みが行えます。

登録有効期間は、本登録日から1年間

登録手数料 5,000円/年

(20歳代の方は3,000円)

友だち追加はこちらから



丹波出会いサポートセンター(丹波の森公苑1F)

TEL:0795-78-9130

開館日:水・土・日曜日 9:00~17:15

祝日・年末年始(12月29日~1月3日)を除く

公益財団法人 兵庫県青少年本部

「賛助会」入会のお願い ~青少年健全育成のために、ご協力お願いします~

丹波青少年本部の自主事業は、皆様からお寄せいただいた温かい賛助会費により実施しています。丹波地域の青少年の健全育成のために、是非『賛助会』にご入会ください。年間を通じ、随時受け付けております。

賛助会費

普通賛助会員(個人) 年額一口 2,000円

普通賛助会員(団体・企業) 年額一口10,000円



兵庫県マスコット はばタン

ご入会・お問い合わせは・・・丹波青少年本部事務局 TEL:0795-72-5168まで